



金沢東部環状道路の4車線化および能越自動車道輪島道路の新規開通に関するお知らせ

金沢河川国道事務所が整備を進める事業の開通日について、下記2事業を併せてお知らせします
なお、開通時間等については、詳細が決まり次第お知らせします

①国道159号 金沢東部環状道路(山側環状)

つきうらまち かみやちまち
月浦町～神谷内町間

8月11日(金・祝)4車線化

②国道470号 能越自動車道 輪島道路

のうえつ わじま
のと三井IC～のと里山空港IC

9月16日(土)開通

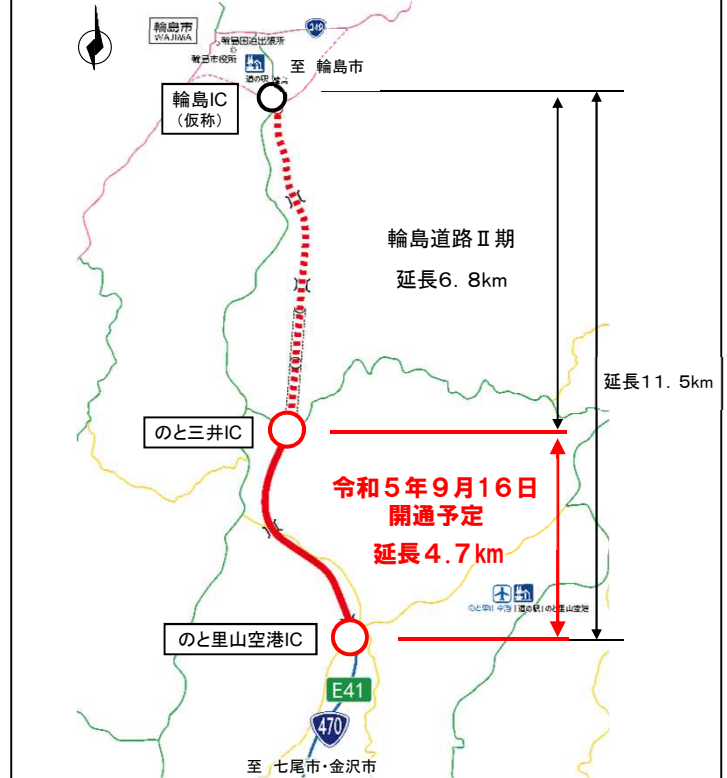
【①金沢東部環状道路 事業位置図】



金沢東部環状道路4車線化による整備効果

- 【効果①】月浦町～神谷内町間の渋滞の緩和が見込まれます
- 【効果②】産業活動の更なる活性化が期待

【②輪島道路 事業位置図】



輪島道路開通による整備効果

- 【効果①】災害に強いネットワーク形成と救急救命活動支援
- 【効果②】観光、交流人口の拡大による地域の活性化が期待

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 事業対策官 さかもと せいいち 坂本 誠一

住所 : 金沢市西念4丁目23番5号
電話 : 076-264-9912(計画課直通)
FAX : 076-233-9631

国道159号 金沢東部環状道路(山側環状)の概要

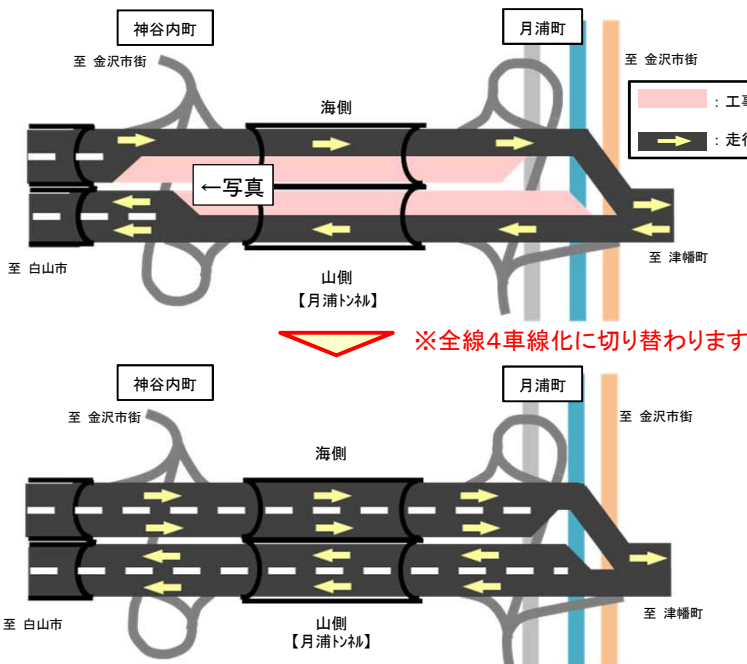
- 金沢東部環状道路は、金沢市今町を起点とし、同市鈴見台を終点とする延長9.4kmの道路です。
- 金沢都市圏を囲む外環状道路(山側環状)の一部として機能し、金沢中心部を通過する交通を迂回させることで、渋滞緩和に大きく寄与します。
- 昭和62年に事業化し、平成18年度全線暫定2車線開通しました。その後鈴見台から順次4車線化の工事を進めていきます。

■ 事業経緯

昭和62年	事業化	平成24年12月	東長江町～鈴見台間の4車線化完了
昭和63年	用地着手	平成29年12月	神谷内町～東長江町間の4車線化完了
平成3年	工事着手	令和5年8月11日	月浦町～神谷内町の4車線化完了予定
平成18年4月	全線暫定2車線開通		



4車線化に伴う走行車線の変更



4車線化工事状況

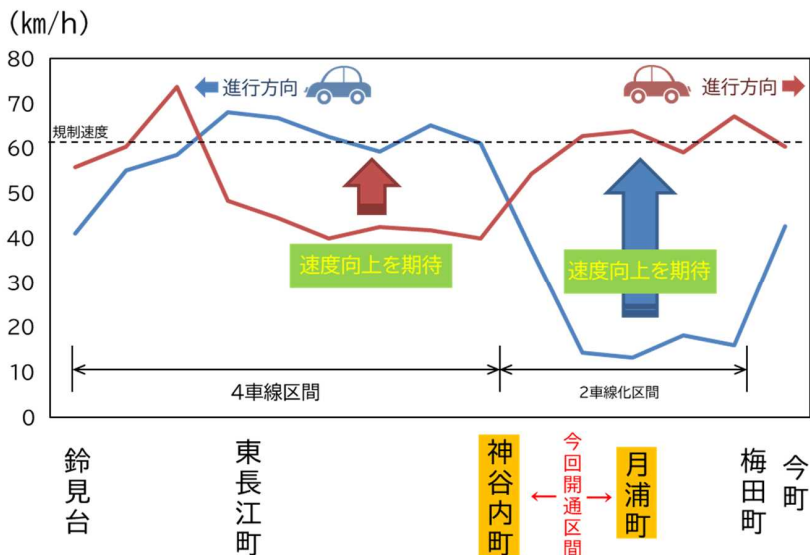


金沢東部環状道路（月浦町～神谷内町間）4車線化で期待される効果

整備効果① 月浦町～神谷内町間の渋滞の緩和が見込まれます。

- 神谷内町付近では、通勤時間帯に走行速度が低下し、渋滞が発生する箇所があります。
- 4車線化により車の流れがスムーズになり、**渋滞の緩和が見込まれます。**

金沢東部環状道路の朝の通勤時間帯の走行速度



※プローブカーによる旅行速度
令和5年5月9日(火)～5月11日(木)の7～9時

【凡例】

- 鈴見台 → 今町方面へ移動する車両の走行速度
- 今町 → 鈴見台方面へ移動する車両の走行速度

渋滞発生状況(神谷内町)



渋滞発生状況(月浦町)



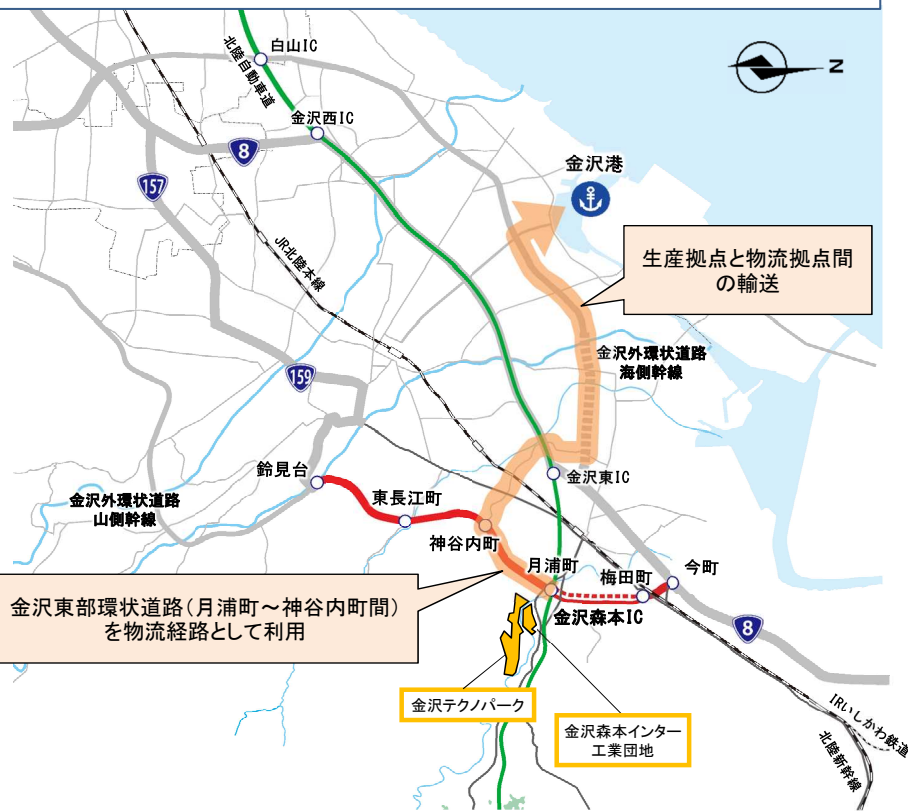
整備効果② 産業活動の更なる活性化が期待できます。

- 金沢森本ICに隣接する、金沢テクノパークや金沢森本インター工業団地では、進出企業が年々増加しており、多くの企業の工場が操業中です。
- 月浦町～神谷内町間の4車線化により、**物流の効率化など、企業の生産活動の支援により、産業活動の活性化が期待**できます。

金沢森本IC周辺



金沢テクノパーク、金沢森本インター工業団地への企業進出数の推移(累計)

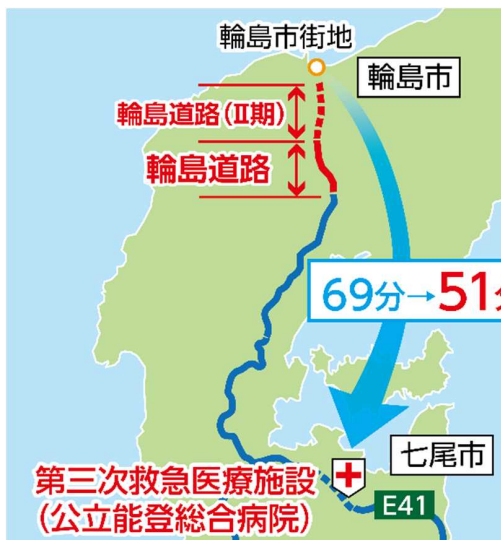


輪島道路の開通によって期待される主な効果

整備効果①

災害に強いネットワークの形成と救急救命活動を支援します。

- 並行する道路との複線化により、災害時においてもネットワークの信頼性が向上し、**地域の安全・安心が確保**されます。
- 能登地域で唯一の第三次救急医療施設である、公立能登総合病院への救急搬送時間を短縮することができ、**迅速な救急救命活動を支援**します。



公立能登総合病院
能登地域で唯一の
第三次救急医療施設



第三次緊急医療施設とは… 都道府県の医療計画に基づき、都道府県知事により指定され、救命救急医療機関として位置づけられたもの。重篤患者への医療を担当し、地域の救急患者を最終的に受け入れる役割を果たす。

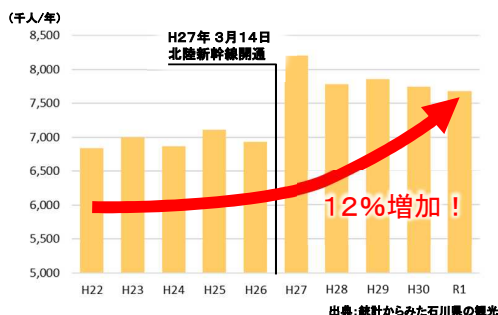
整備効果②

観光、交流人口の拡大による地域の活性化が期待できます。

- 能登北部地域へのアクセス性が向上し、高規格道路や北陸新幹線と連携することによる**三大都市圏と交流促進**を図ります。
- 能登北部地域の**観光客増加など、観光面でのシャワー効果が期待**できます。



【能登地域への観光入り込み客数】



「シャワー効果」について
 観光客が訪れることで、
 観光地を周遊する効果も
 表れています。